

## インフルエンザ週報 2015年 第14週 (3月30日～4月5日)

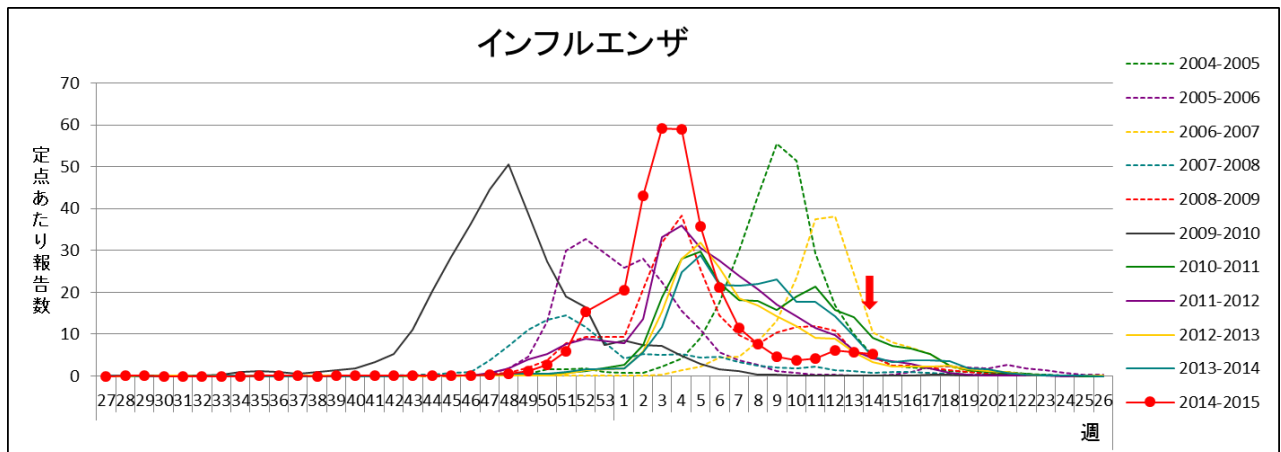
岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です

## ➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で435名(定点あたり5.67 → 5.18人)の報告があり、前週とほぼ同数でした。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。
- インフルエンザによる入院患者の報告はありませんでした。

## 【第15週 速報】

- インフルエンザとみられる学校等の臨時休業が1施設でありました(4月8日)。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で435名(定点あたり5.67 → 5.18人)の報告があり、前週とほぼ同数でした(84定点医療機関報告)。第3～4週をピークに、第5週以降減少していましたが、第12週はわずかに増加しその後横ばいで推移しています。岡山県は、ひきつづき「インフルエンザ注意報」を発令し、注意喚起を図っています。

地域別では、備北地域(9.33人)、倉敷市(8.63人)、備中地域(7.50人)の順で定点あたり報告数が多くなっています。また、岡山市、備中、真庭、美作の各地域では、患者数の増加がみられました。

流行のピークは過ぎましたが、学校などでは新学期が始まり、第15週には小学校での学年閉鎖も発生しています。まだしばらく流行が続くと思われますので、ひきつづき感染予防に努めてください。

**◆インフルエンザは依然として流行期にあります。  
ひきつづき感染予防に努めましょう。**

## 【 予 防 】

- \* 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- \* 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- \* 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- \* 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

## 【 かかったかな?という時には 】

- \* 早めに医療機関を受診しましょう。
- \* 周りの人にうつさないように、「咳エチケット」を心がけましょう。
- \* 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。

# 1. 地域別発生状況

前週からの推移 (単位: 人)

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	435	➡	備 中	患者数	90	➡
	定点あたり	5.18			定点あたり	7.50	
岡山市	患者数	67	➡	備 北	患者数	56	➡
	定点あたり	3.05			定点あたり	9.33	
倉敷市	患者数	138	➡	真 庭	患者数	7	➡
	定点あたり	8.63			定点あたり	2.33	
備 前	患者数	58	➡	美 作	患者数	19	➡
	定点あたり	3.87			定点あたり	1.90	

【記号の説明】 前週からの推移: 2倍以上の減少 ↓, 1.1~2倍未満の減少 ↘, 1.1未満の増減 ➡, 1.1~2倍未満の増加 ➡, 2倍以上の増加 ↑

## インフルエンザ感染症マップ

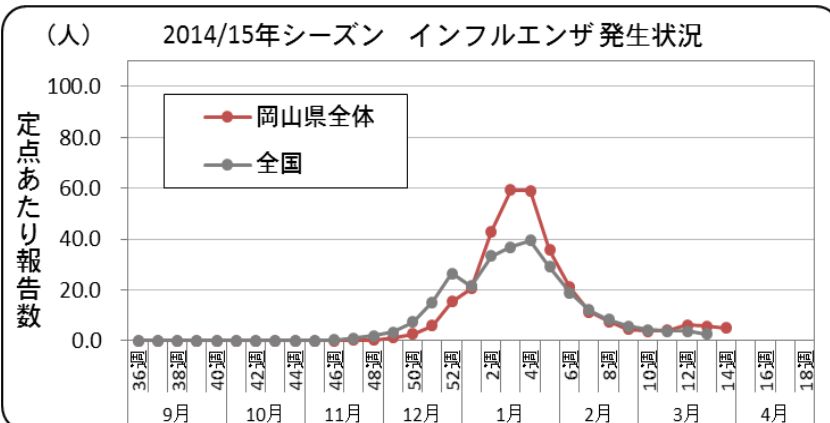
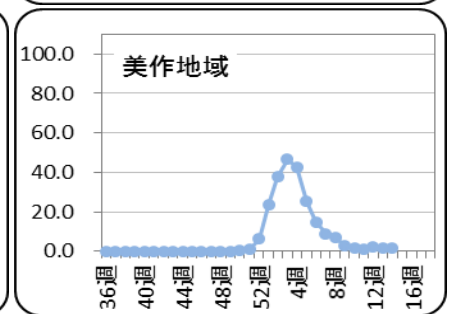
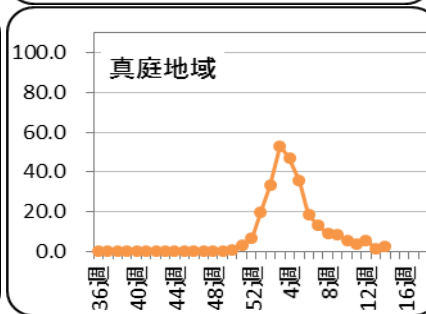
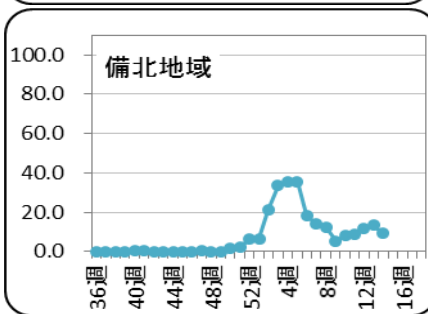
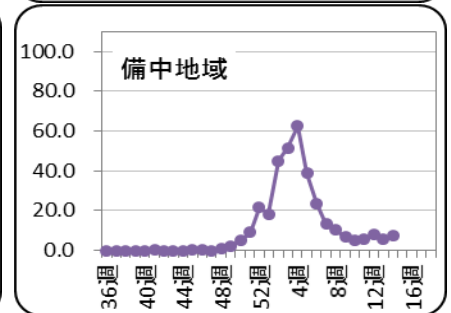
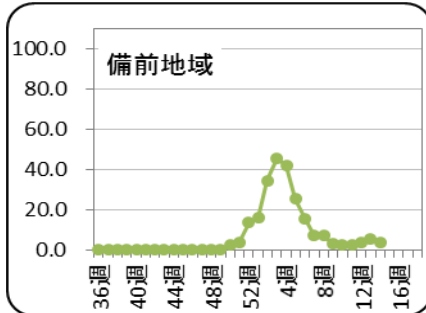
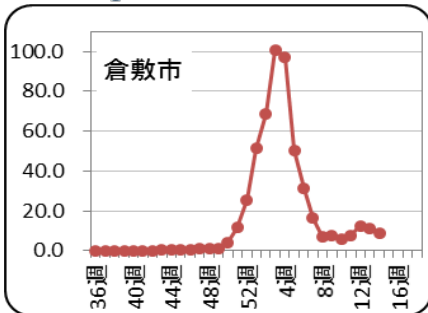
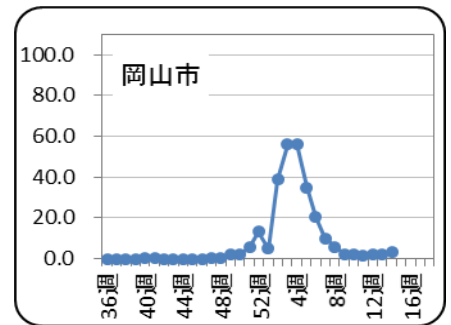


### <インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10以上 30未満

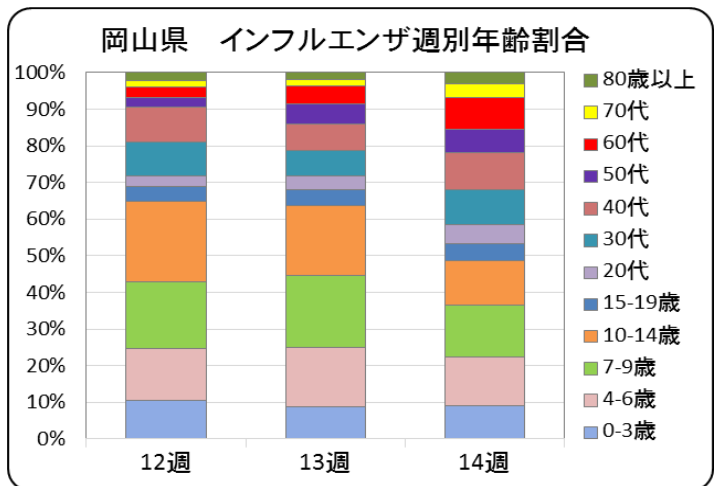
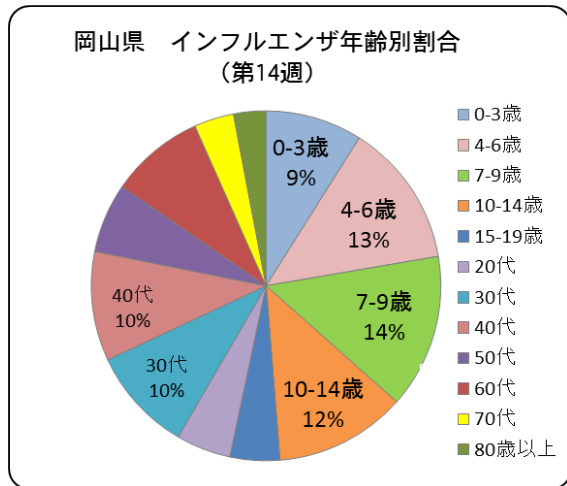
レベル1	報告なし
基準値	基準値
0 < 10未満	0



全国の第13週(3/23~3/29)集計によると、全国の定点あたり報告数は2.63人であり、9週連続で減少しました。都道府県別では、高知県(6.10人)、岡山県(5.67人)、沖縄県(5.24人)の順で定点あたり報告数が多くなっており、46都道府県で前週より減少がみられました。

## 2. 年齢別発生状況

第14週の年齢別割合は、高い順に7-9歳 14%、4-6歳 13%、10-14歳 12%となっています。若年層に比べて、成人の割合が増加しています。

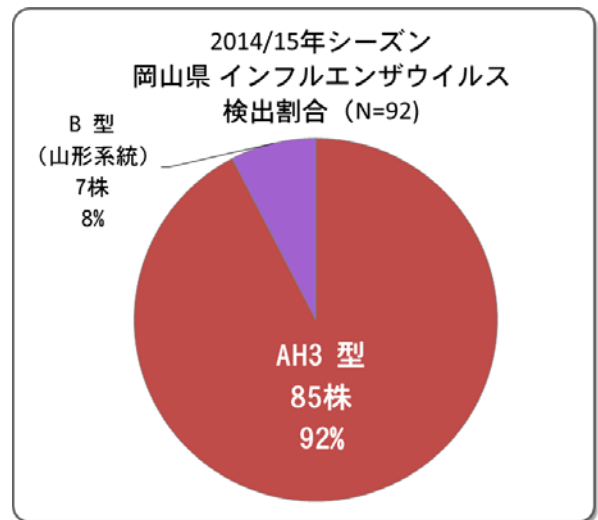


## 3. インフルエンザウイルス検出状況

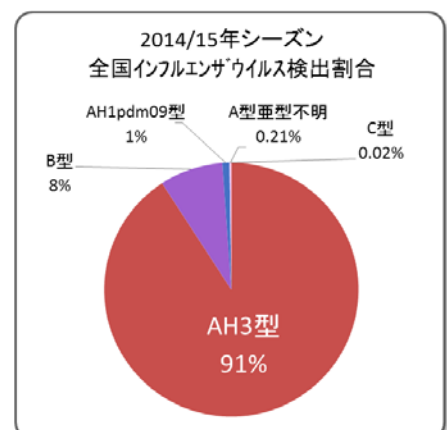
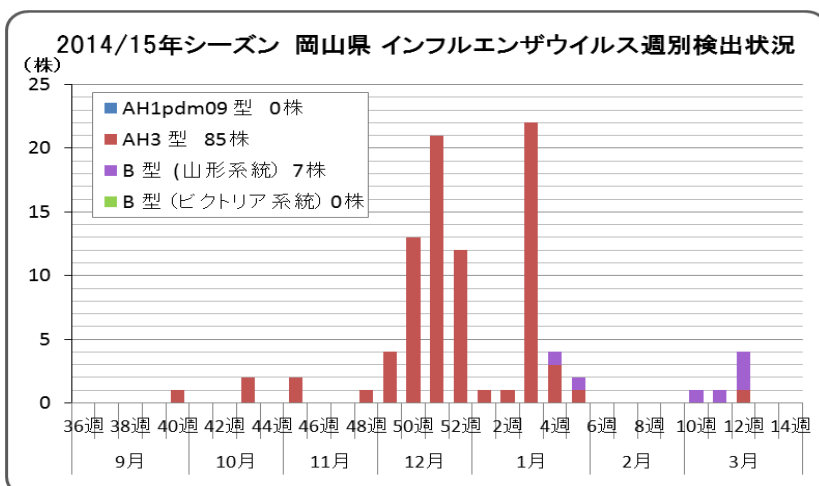
第14週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、AH3型が1株、B型（山形系統）が4株でした。今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、AH3型が85株（92%）、B型が7株（8%）となっており、3月に入り、B型の検出割合が増えています。

### 岡山県 インフルエンザウイルス分離・検出状況

全国で検出されたインフルエンザウイルスは、岡山県と同様、AH3型の検出割合が最も多く91%、次いでB型が8%、AH1pdm09型が1%の順となっています。（2015年4月9日現在）  
[インフルエンザウイルス分離・検出速報（国立感染症研究所）](#)

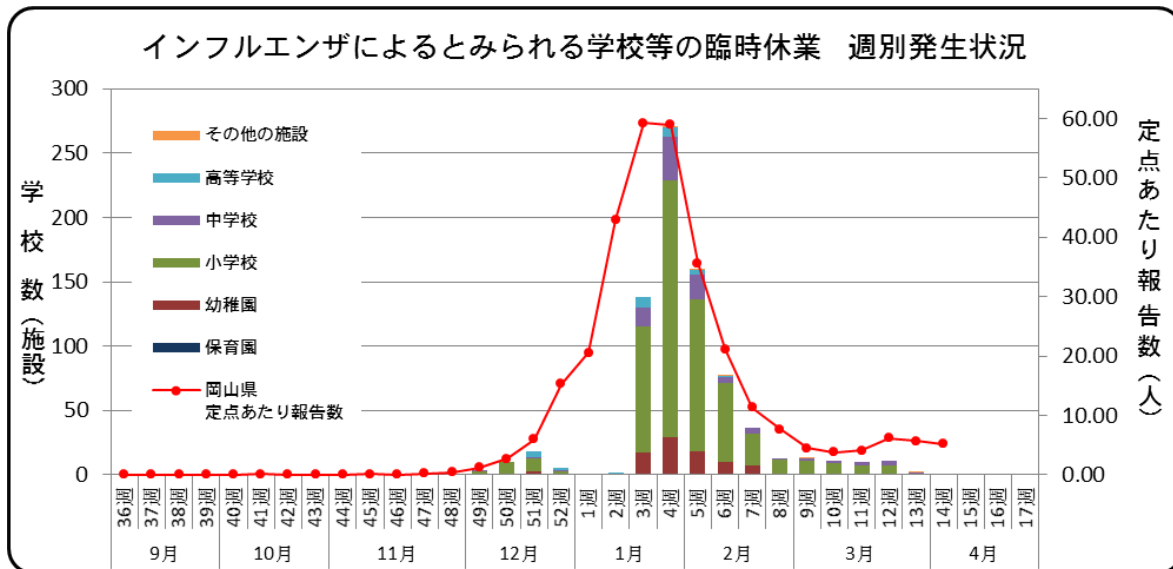


ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスB型	2015年第12週(3/16~3/22)	2015/3/18	岡山市	40代	女	山形系統
インフルエンザウイルスB型	2015年第12週(3/16~3/22)	2015/3/17	岡山市	中学生	男	山形系統
インフルエンザウイルスB型	2015年第12週(3/16~3/22)	2015/3/16	岡山市	40代	女	山形系統
インフルエンザウイルスAH3型	2015年第12週(3/16~3/22)	2015/3/16	岡山市	30代	男	
インフルエンザウイルスB型	2015年第11週(3/9~3/15)	2015/3/14	岡山市	中学生	男	山形系統



#### 4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。



##### 1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
<b>岡山県全体</b>	<b>0</b>	<b>12405</b>	<b>0</b>	<b>9670</b>	<b>0</b>	<b>786</b>	<b>0</b>	<b>17</b>	<b>0</b>	<b>197</b>	<b>0</b>	<b>572</b>	<b>H26.10.21</b>
岡山市	0	5037	0	3778	0	298	0	2	0	41	0	255	H26.12.1
倉敷市	0	2992	0	2444	0	165	0	3	0	25	0	137	H26.10.21
備前地域	0	747	0	627	0	61	—	—	0	23	0	38	H26.12.9
備中地域	0	1635	0	1303	0	130	0	5	0	53	0	72	H26.12.8
備北地域	0	351	0	196	0	14	0	1	0	7	0	6	H27.1.16
真庭地域	0	255	0	202	0	22	0	2	0	12	0	8	H26.12.16
美作地域	0	1388	0	1120	0	96	0	4	0	36	0	56	H27.1.13

\* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

##### 2) 臨時休業施設数の内訳

第14週：0施設

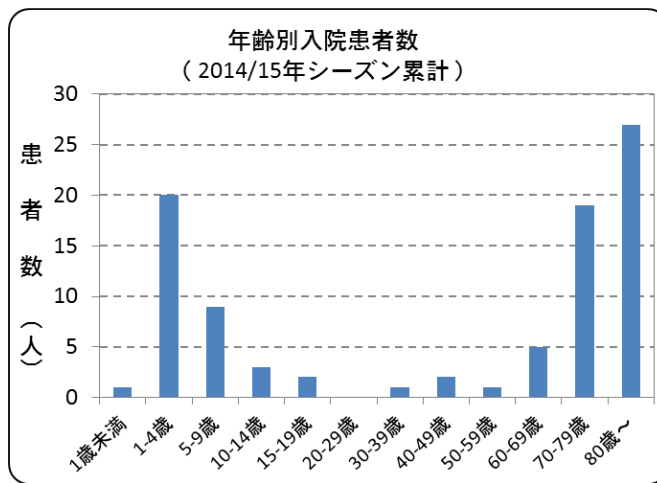
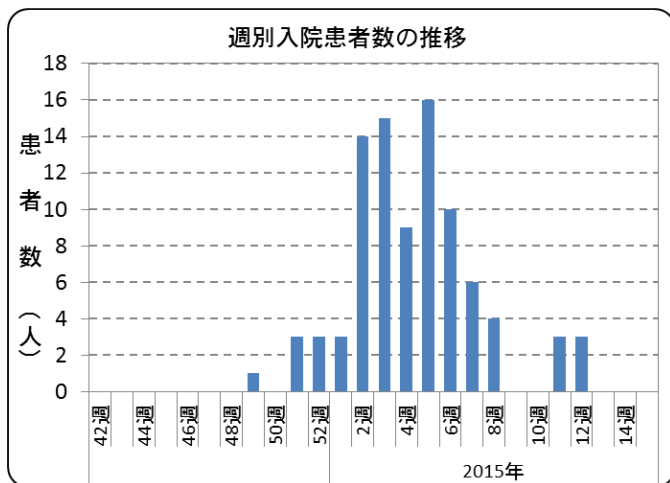
累計：786施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	0	86	0	575	0	95	0	25	0	5

## 5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者の報告は、ありませんでした。

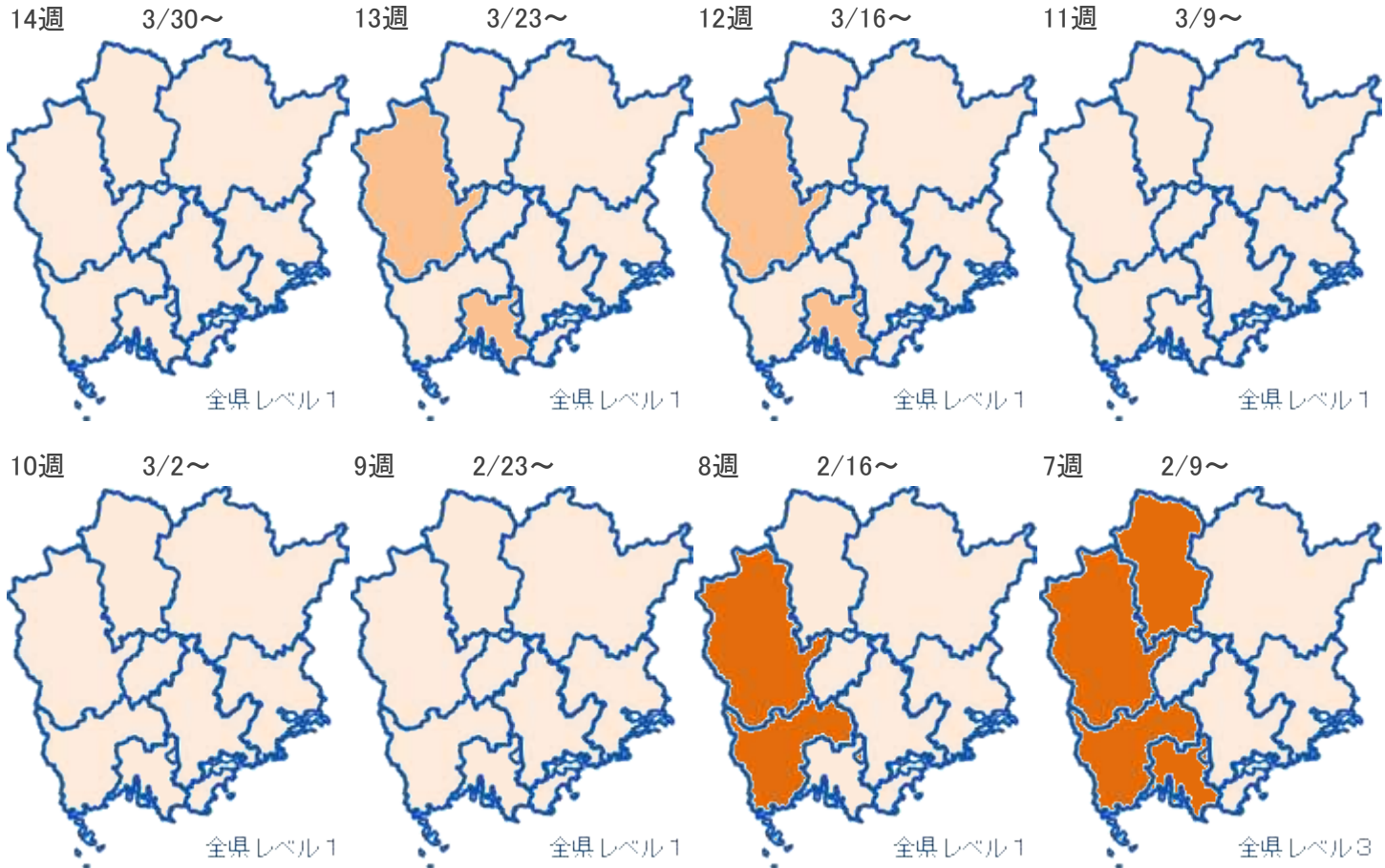
幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずとうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関に相談しましょう。



### 【2014年9月1日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
<b>入院患者数</b>	1	20	9	3	2		1	2	1	5	19	27	90
ICU入室											3		3
人工呼吸器の利用													
頭部 CT 検査 (予定含)		5								2	4	3	14
頭部 MRI 検査 (予定含)		1		1							3		5
脳波検査 (予定含)		1									1		2
いずれにも該当せず	1	15	9	2	2		1	2	1	3	13	24	73

\*重複あり



## インフルエンザ

レベル3		レベル2		レベル1		報告なし	
開始基準値	終息基準値	基準値		基準値		基準値	
30	10	10 以上 30 未満		0 < 10 未満		0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。